

ワークライフバランス・働き方

＼ここがイイ！／

中部地方整備局のワークライフバランス

仕事と育児の 両立を支援する 制度の充実



女性の育児休業はもちろん、男性も育児のための休暇を100%取得しています。また、職場復帰後の制度も充実しており、制度を活用しやすい環境が整っていることから、安心して働き続けることができます。



職場復帰後の主な制度

- 育児短時間勤務 …… 短い勤務時間での勤務
- 育児時間 …… 1日の勤務時間の始めか終わり(2時間まで)で勤務しないことが可能
- 子の看護休暇 …… 年5日(対象となる子が2人以上の場合は年10日)の休暇
- 深夜勤務、超過勤務制限… 月24時間・年150時間以内に制限

男女
問わず
利用可能

＼もっと詳しく！／



フレックスタイム制度の利用のしやすさ

フレックスタイム制度とは、5時から22時の間で、フレキシブルに勤務時間を設定できる制度です。土日祝の休みのほかに週1日勤務しない日を設定することもでき、個々人の生活に合わせた柔軟な働き方が可能です。多くの職員が制度を利用した経験があり、採用1年目から利用できます。



こんなことができる！

- 朝の通勤ラッシュの電車を避けて通勤
- 子どもの送迎に合わせて勤務時間変更
- 皆さんが出勤前の静かな時間に集中して作業

【単身赴任の場合】

- 金曜日は退勤時間を早く、月曜日は出勤時間を遅くすることで家族との時間を長く確保

＼ここが知りたい！／

中部地方整備局の働き方

Q. 初任給は？

▶大卒程度：220,000円～

▶高卒程度：188,000円～

その他、勤務地に応じた地域手当や、通勤手当、超過勤務手当、住宅手当等が支給されます。

ボーナスは年2回(6月、12月)〈合計4.6ヵ月分〉支給されます。

【例：名古屋市内勤務の場合】
(地域手当込み)

▶大卒程度：250,800円～

▶高卒程度：214,320円～

(令和7年4月1日時点)



Q. 勤務時間や休暇は？

▶勤務時間：8:30～17:15(7時間45分)

※名古屋市内勤務の場合 9:15～18:00

※休憩時間 12:00～13:00

※フレックス制度を活用し、勤務時間を変更することも可能です。

▶休日：土日・祝日、
年末年始(12月29日～1月3日)

▶休暇：年次休暇／年20日(採用の年は15日)
※残日数は20日を上限として翌年に繰り越し可能

▶その他の休暇：

夏季休暇、結婚休暇、
病気休暇、介護休暇、



Q. 休暇は取れる？

仕事とプライベートのバランスをとることを大切にしており、計画的に仕事をすれば休暇を取りやすい環境です。1時間単位で取得することが可能なため、自由度も高くなっています。また、気軽に休暇を取得できるように様々なキャンペーンを行っており、平均で年16日程度、年次休暇を取得しています。



＼聞いてみた！／

制度利用者の声

どのような制度を利用？ 利用してみてどう？

育児休業を取得した男性



河川部 河川計画課 係長

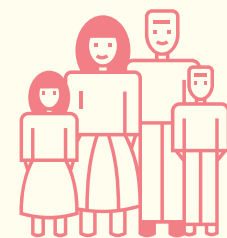
坂井 文也

私は1人目の子どもが生まれたタイミングで約2か月間、育児休業を取得しました。なにもかも初めてで不安なときを夫婦で一緒に乗り切ろうと、妻と相談して出産直後のタイミングで取得しました。忙しい時期でしたが、職場からは「今しかできないこと」ということで前向きに送り出してもらい

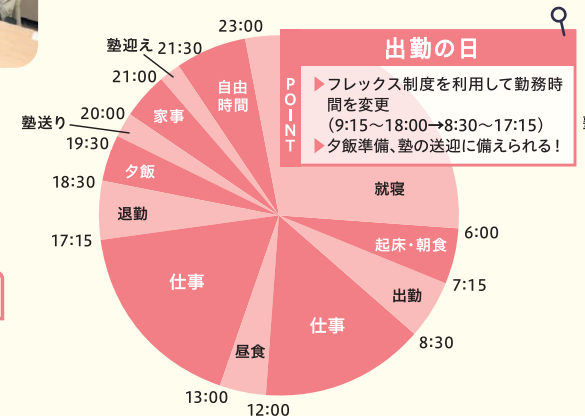
子育てしながら働く女性



総務部 人事課 係長
今井 麻子

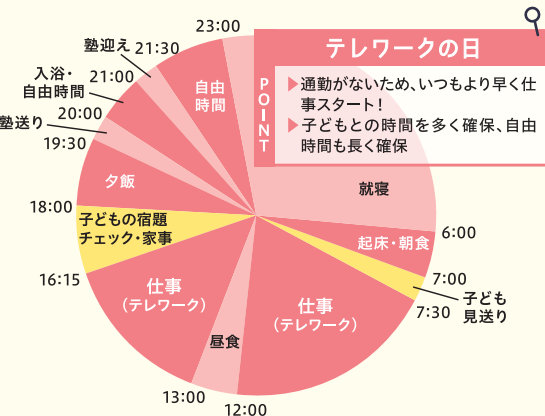


現在、中学生と小学生の子どもを育てており、仕事と家事・育児を両立させるため、フレックス制度と週1回程度テレワークを利用しています。テレワークでは、通勤がないため、子どもとの時間



ました。育児休業のおかげで24時間妻・子供と一緒にいてあげることができて本当によかったと思います。職場へ復帰した後も、子どもの病気やトラブルの際には、テレワークを活用したり、年次休暇を取得して家族の近くで過ごします。子育てと仕事を両立しやすい環境になっていると感じます。

を増やせたり、自由時間が確保でき、買い物や趣味を楽しんでリフレッシュしています。フレックスやテレワークを使うことで静かな環境で仕事ができるので、作業効率があがりました。



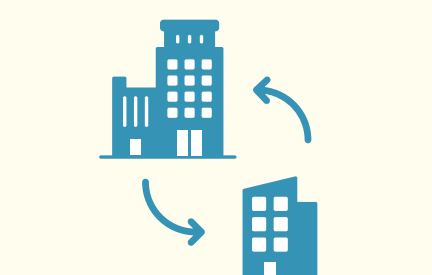
Q. 配属先は選べる？

毎年、全職員を対象に、勤務地や仕事内容について意向を確認しています。本人の希望を踏まえ、適材適所に配属しています。必ずしも希望が叶うわけではありませんが、結婚や出産、介護などの特別な理由がある場合は特に配慮されます。中部地方の様々な土地での暮らしや貴重な体験、多くの出会いを楽しんでみてください。



Q. 転勤の頻度は？

概ね2～3年程度で部署を異動します。すべての異動で引っ越しが必要となるわけではなく、同じ事務所内での課の異動や、転居せずに近隣事務所への異動もあります。様々な土地で課題に対応することで、多くの成長に繋がります。また、異動に伴い引っ越しが必要となる場合には、引っ越し費用などの赴任旅費が支払われるため、ご安心ください。



Q. 住むところは？

各事務所の通勤圏内に宿舍が用意されています(入居状況によっては利用できない場合があります)。なお、賃貸アパート等を借りる場合は住居手当(16,000円を超える家賃の額に応じて最高28,000円)が支給されます。

